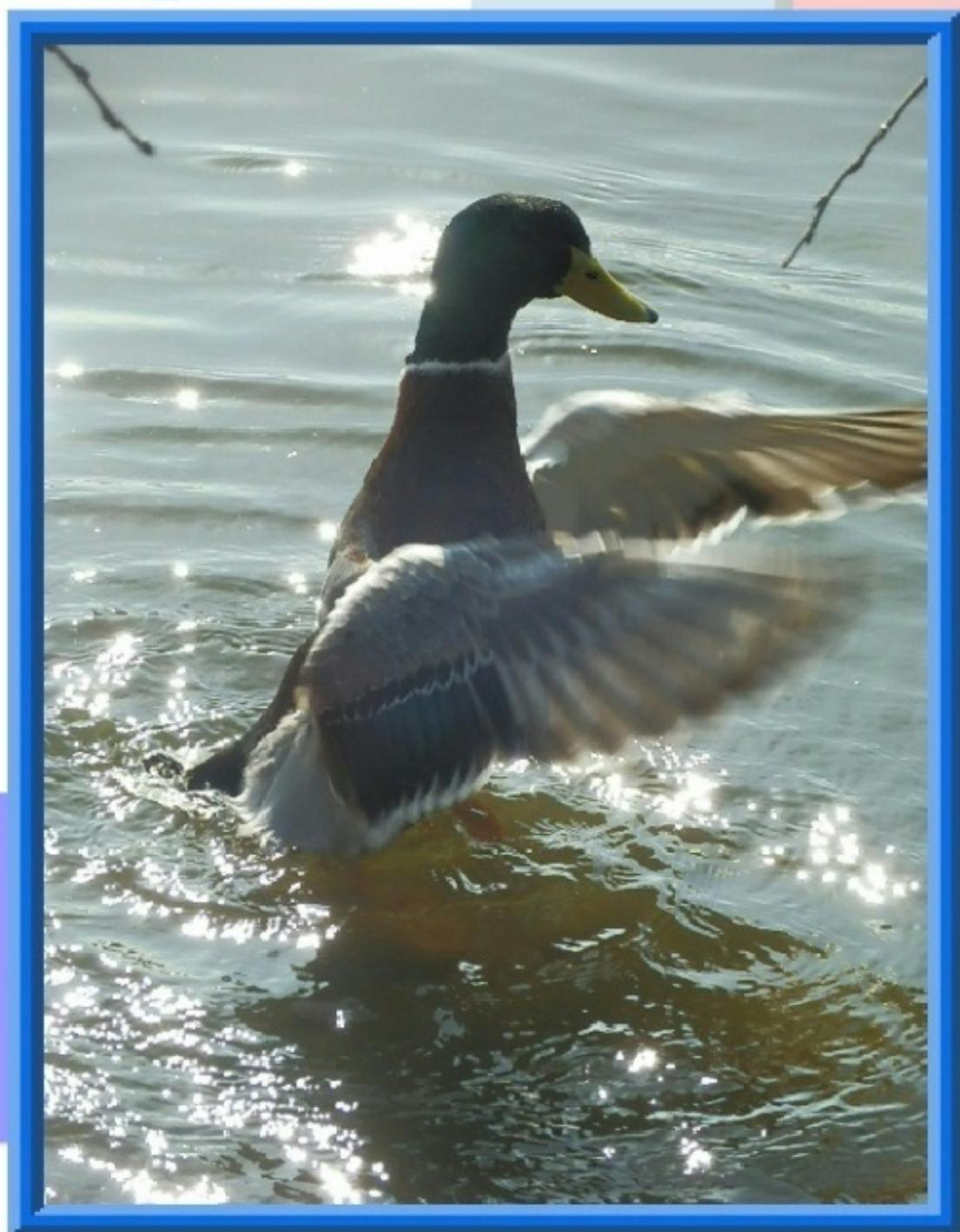


レンズの向こうⅡ



keisukedayo

御覧いただきましてありがとうございます。

この写真集は前作に続き、テーマを決めず、
カメラのレンズを通して見たモノを見たままに撮った写真集です。

大好きな「雲」の写真をはじめとして
以前撮ったものの、発表の場が無くパソコンやメモリーカードに眠っていた写真なども含めた
時と場所を越えた写真集です。

随時 写真を追加して行きます。

keisuke



金色に輝く日差しを受けて、川面も金色に染まっていました。



夕焼けには、まだ少し早い時間、空の色を映すように、利根川が黄金色にきらめいていました。



サッカーの街は街路灯もサッカーボール

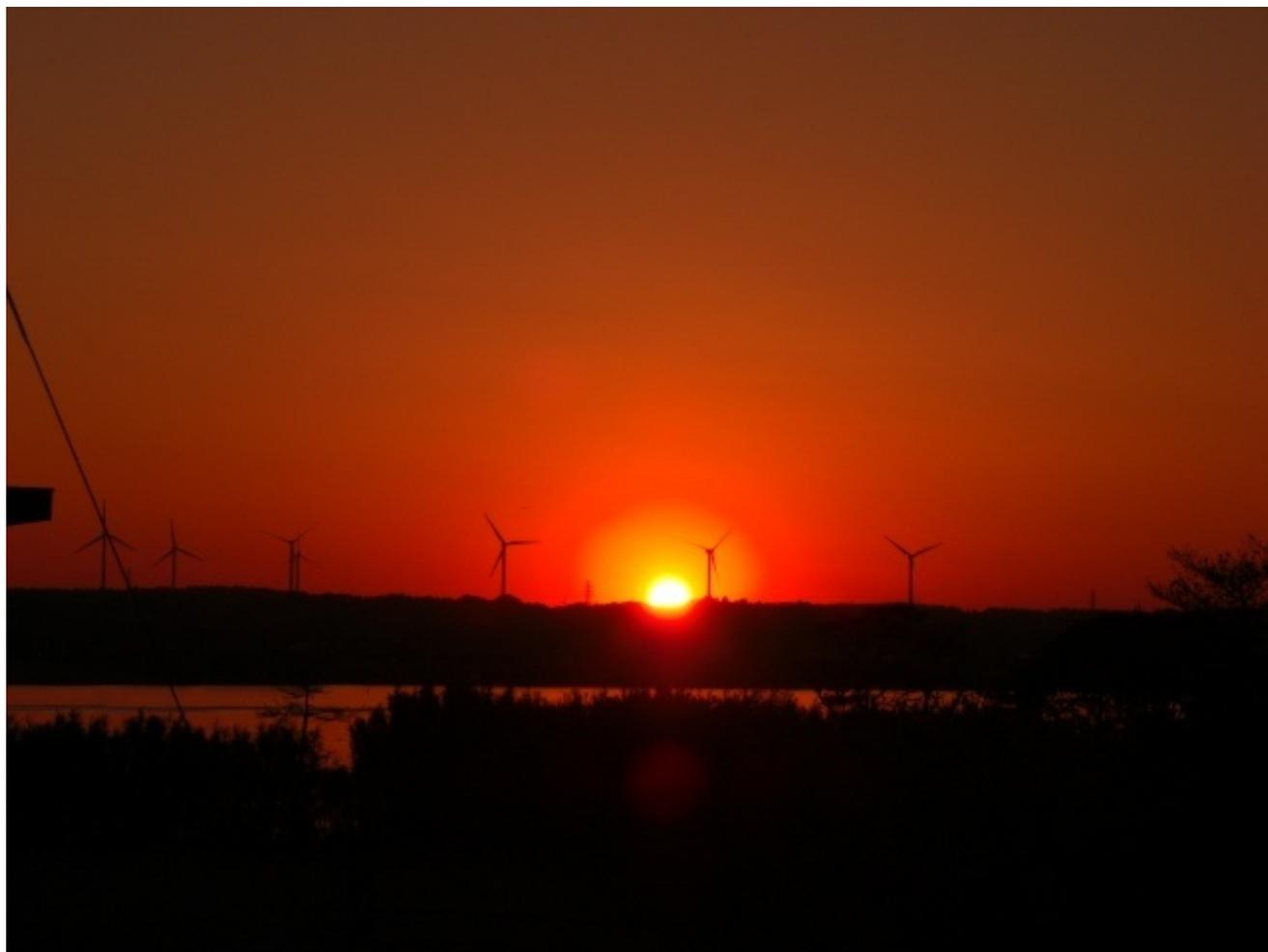


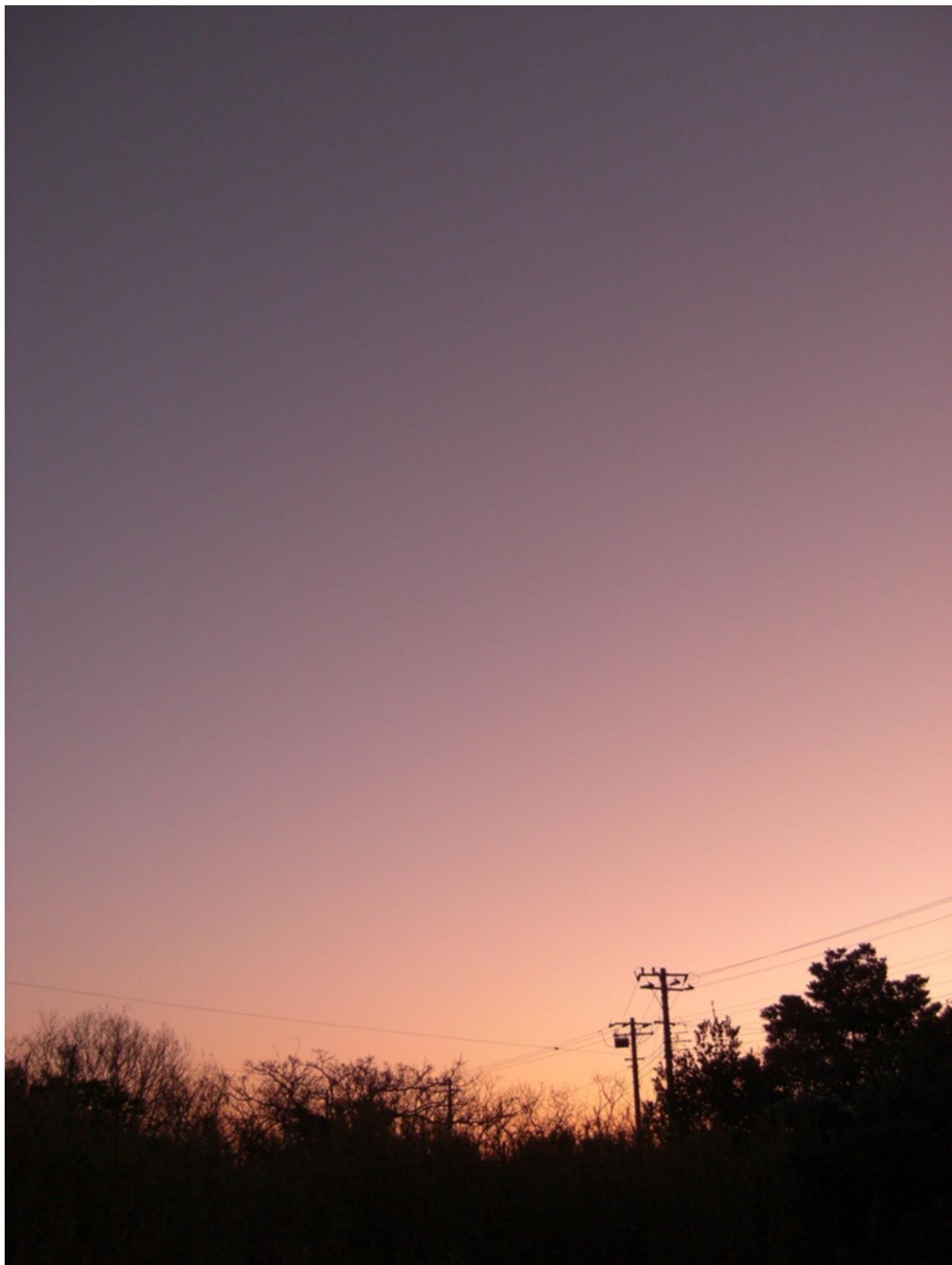
写真右は、県立カシマサッカースタジアム
Jリーグ、鹿島アントラーズのホームスタジアムです











砂紋

砂紋、または風紋と呼ばれるもので
水や空気が流れることによって出来る、規則的な波状の起伏の事です

















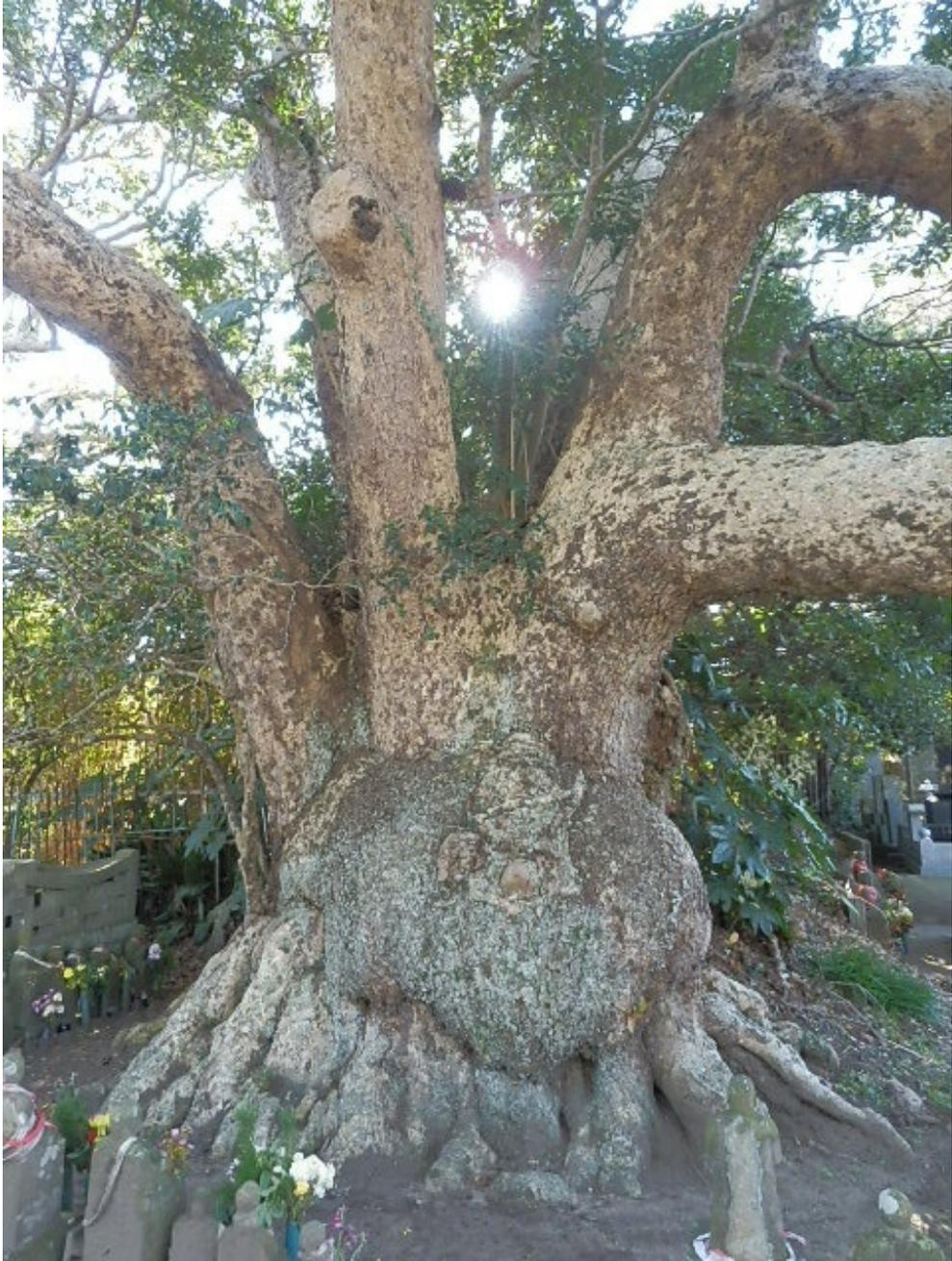


天然記念物 大タブ

樹齡：約1,000年 幹周：約8.10m 樹高：約15.00m

「新日本名木100選」 大タブの木です









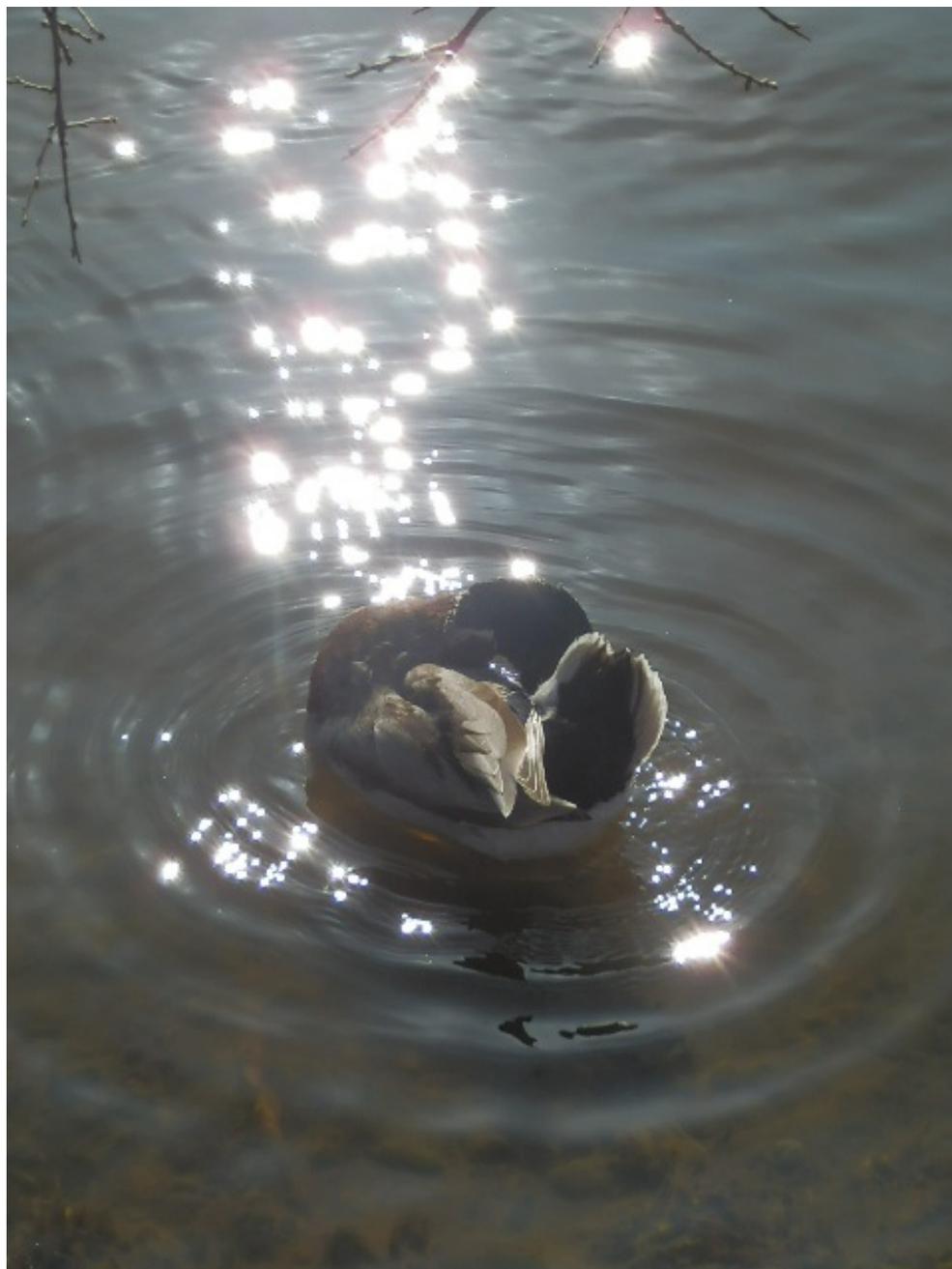




















水戸市「千波湖」湖畔にて 2013.1.15 撮影



利根かもめ大橋からの朝焼け

川面に浮かんだ船たちは「シラス漁」（ウナギの稚魚）の船です





AM 6:29

















2013年1月23日 16:43



梅一輪いちりんほどの . . .

1月25日、我が家の梅の木に最初の花が咲きました。

「梅一輪いちりんほどの暖かさ」 服部嵐雪







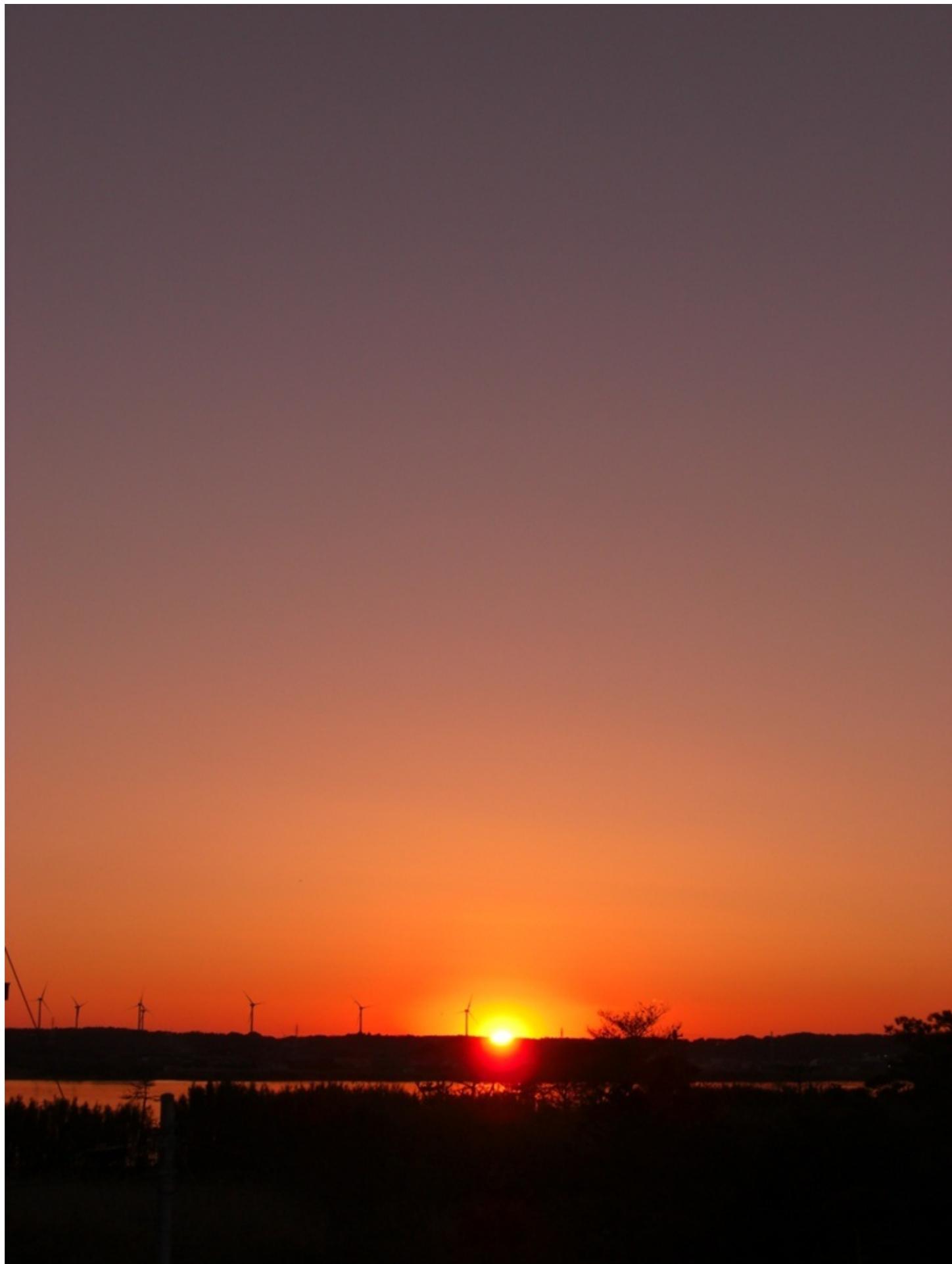


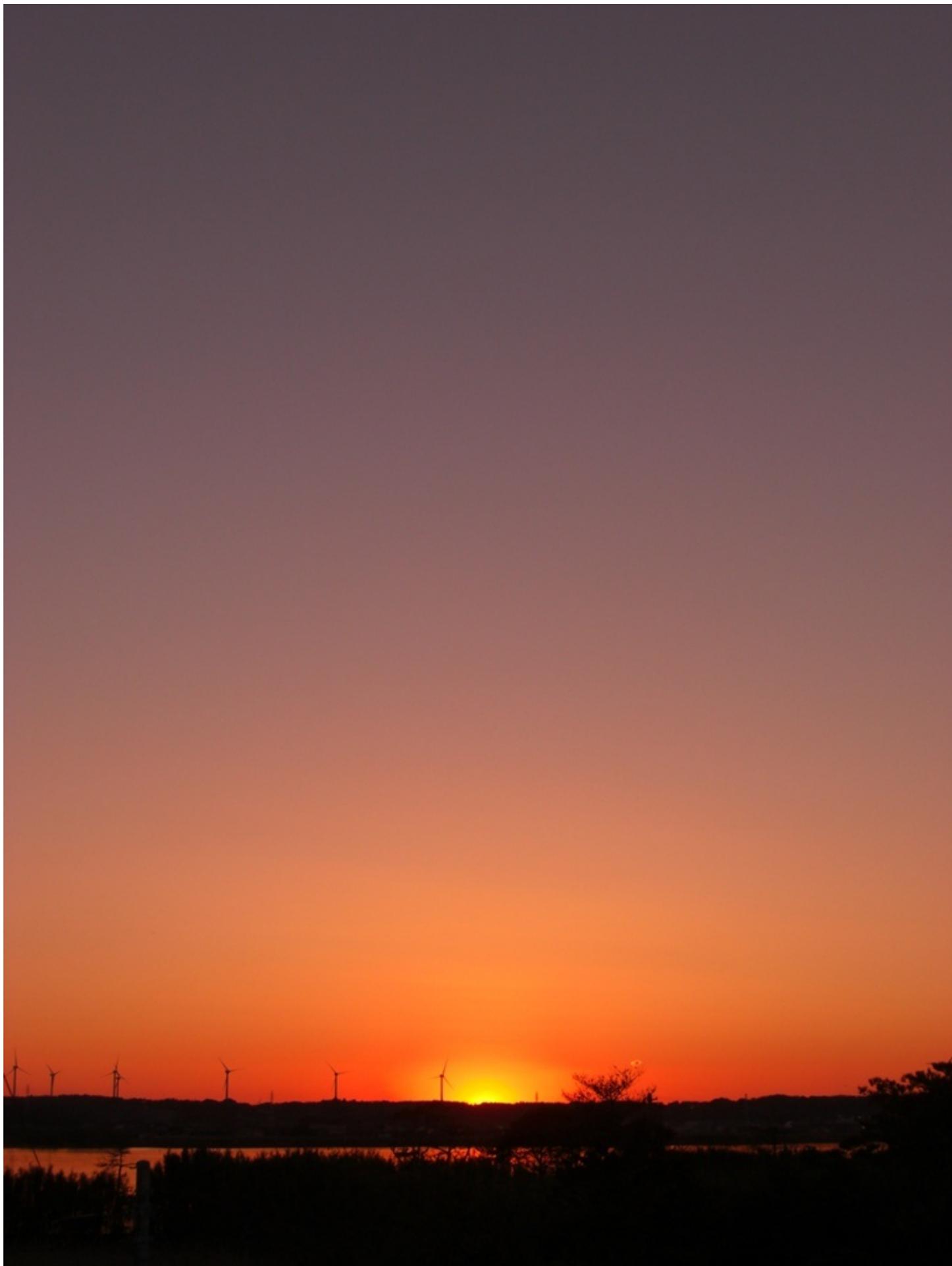














同じく







春を待つ桜の樹も 寒そう





何の足跡？

雪の朝、点々と足跡が・・・、普段は見る事が出来ない雪の日ならではの光景。



満開、間近!!

花が引き立つか? と思い、フラッシュ撮影してみました。



冬の朝、見慣れた霜柱も近づいてよく見ると







雲が ゴンゴンと流れてきます。



香りもお届け出来ればいいのに。

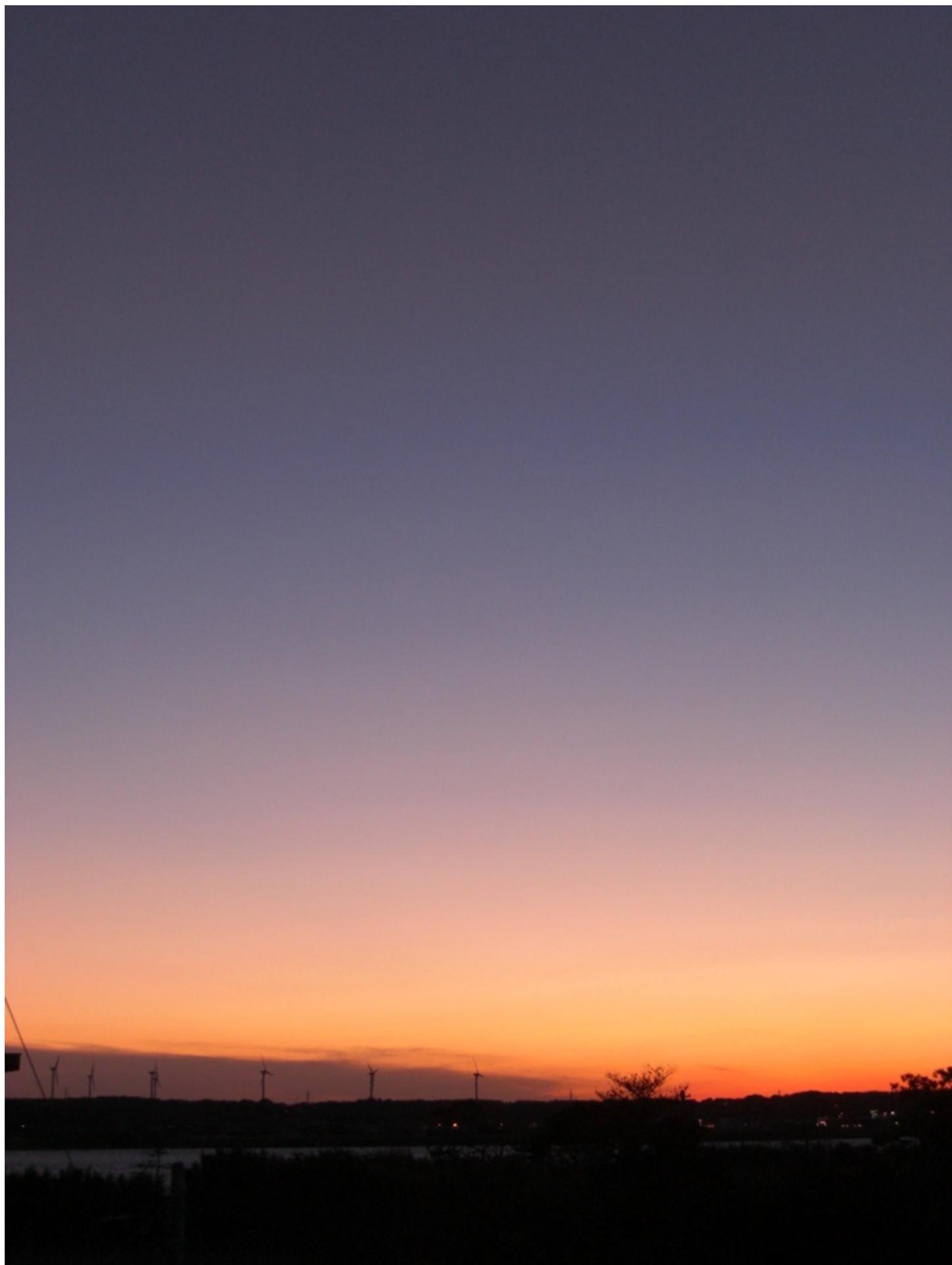


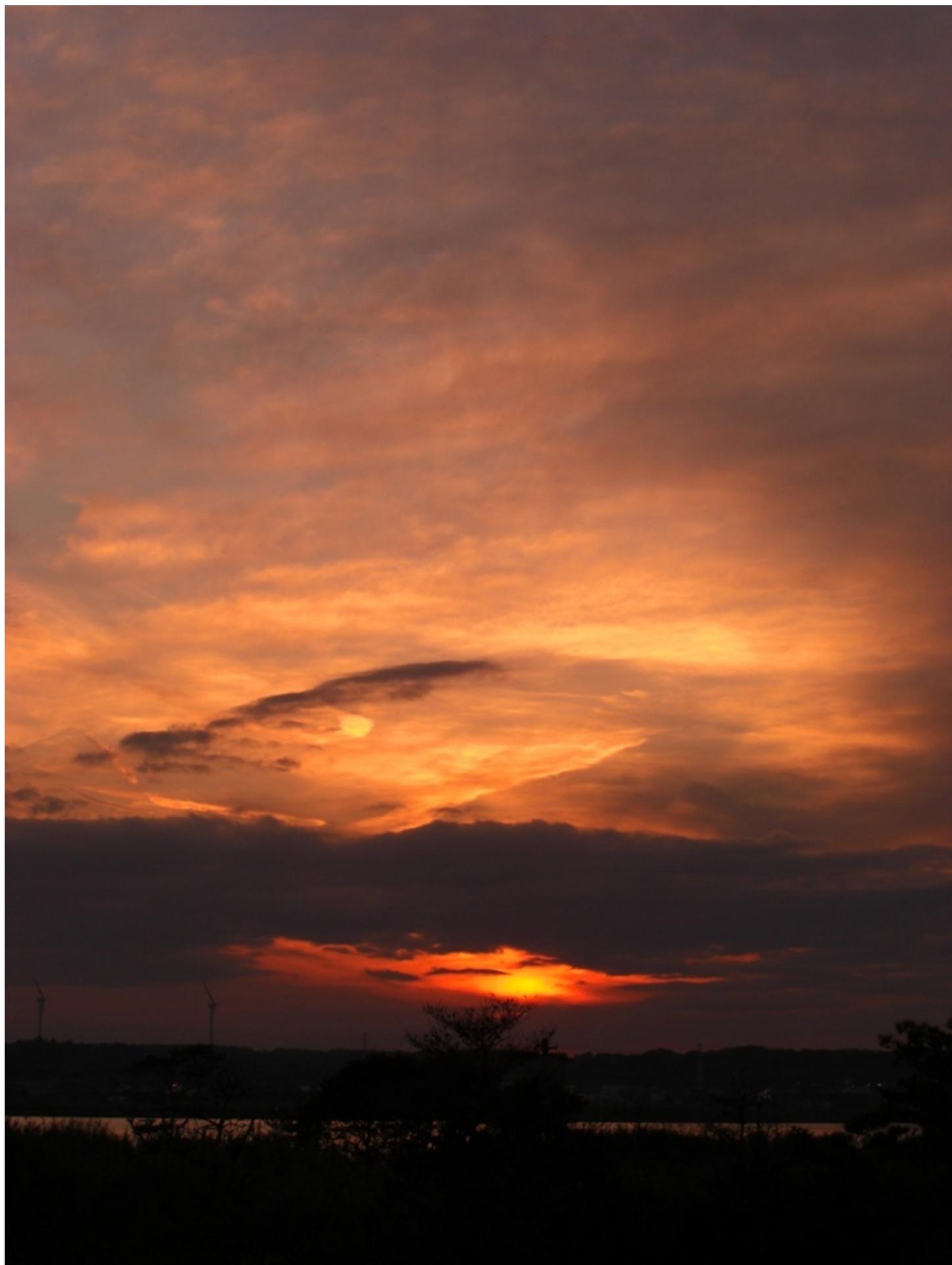


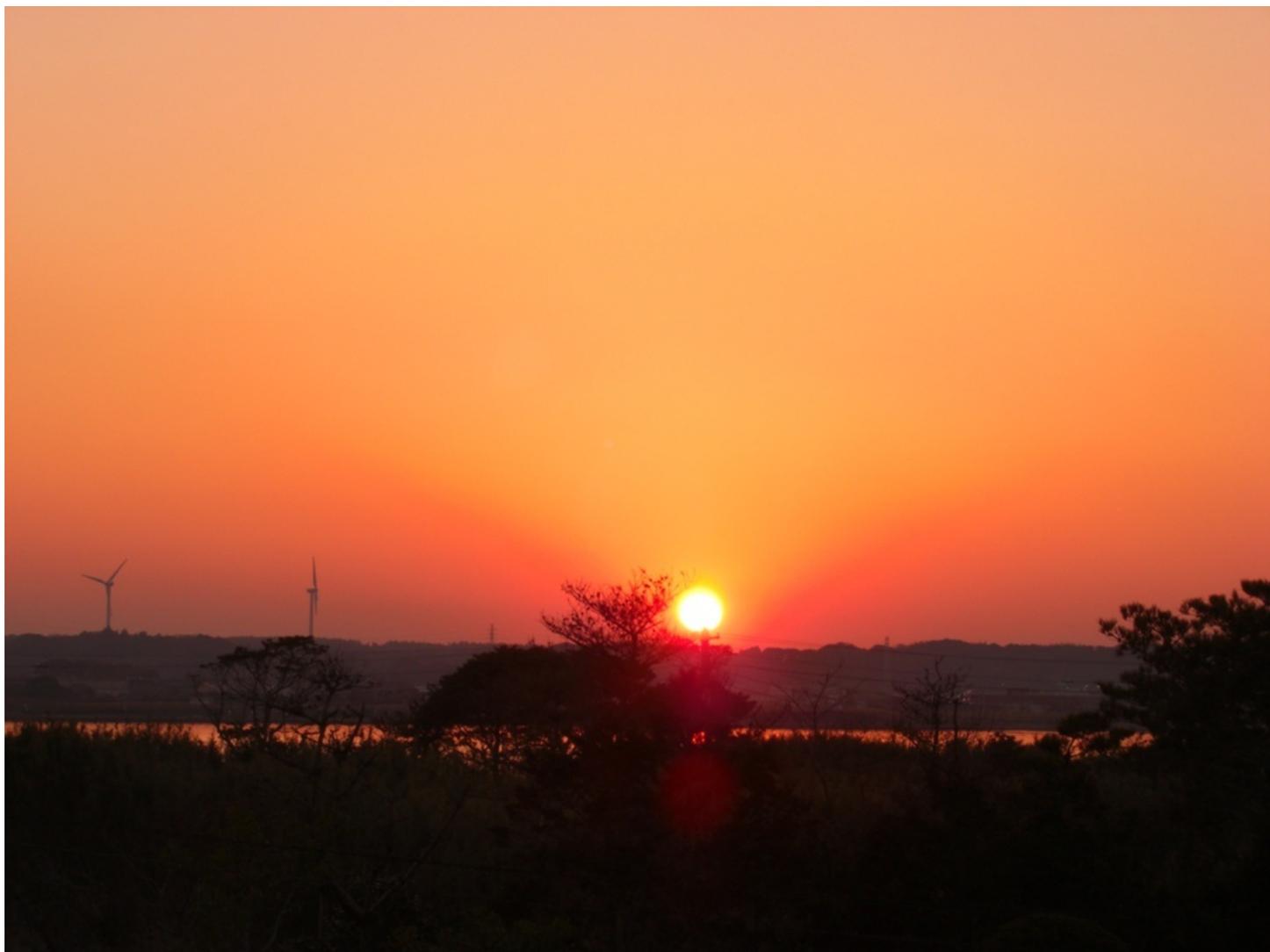
2013年2月7日 16:51



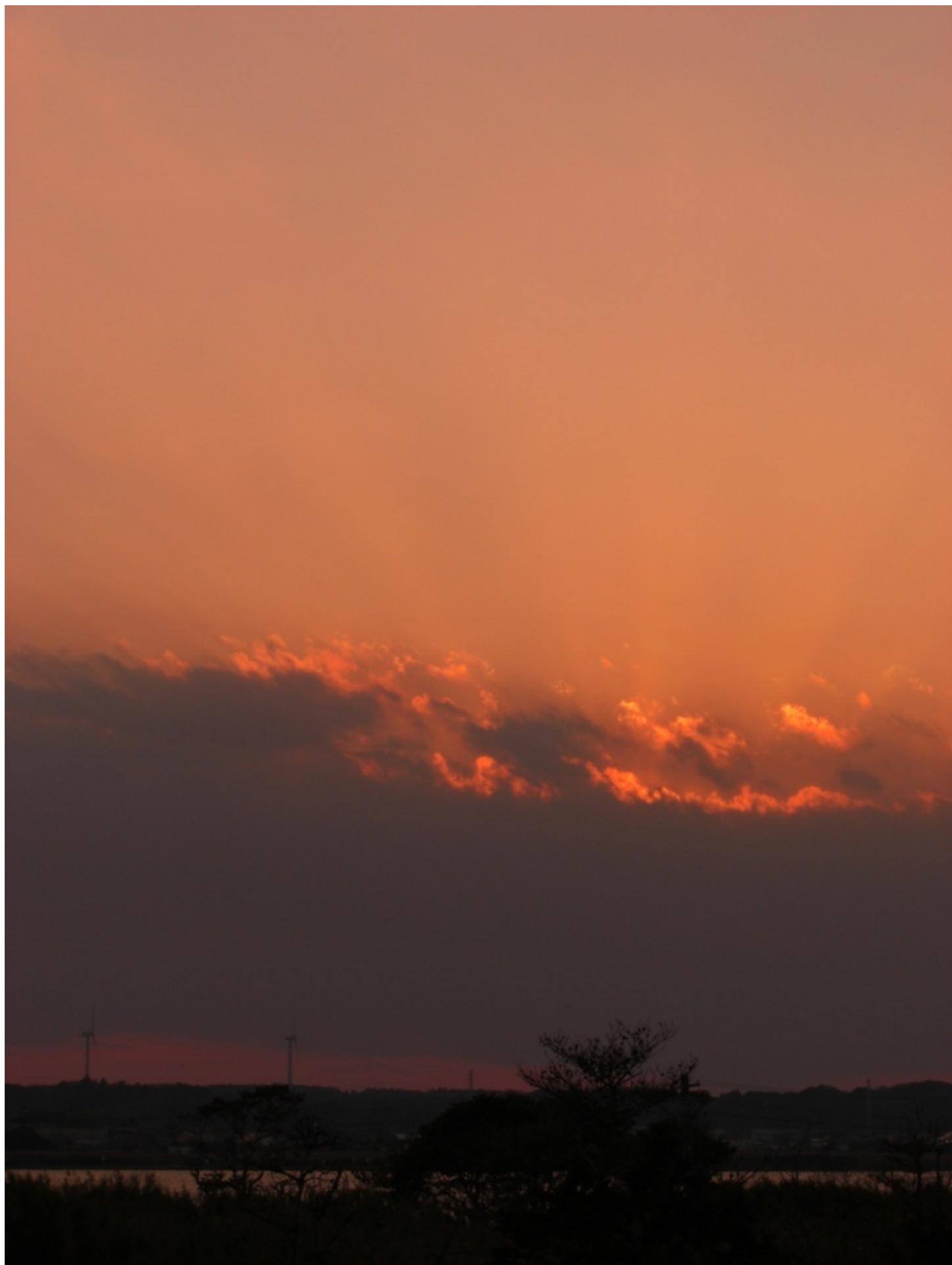
2013年2月8日 17:28



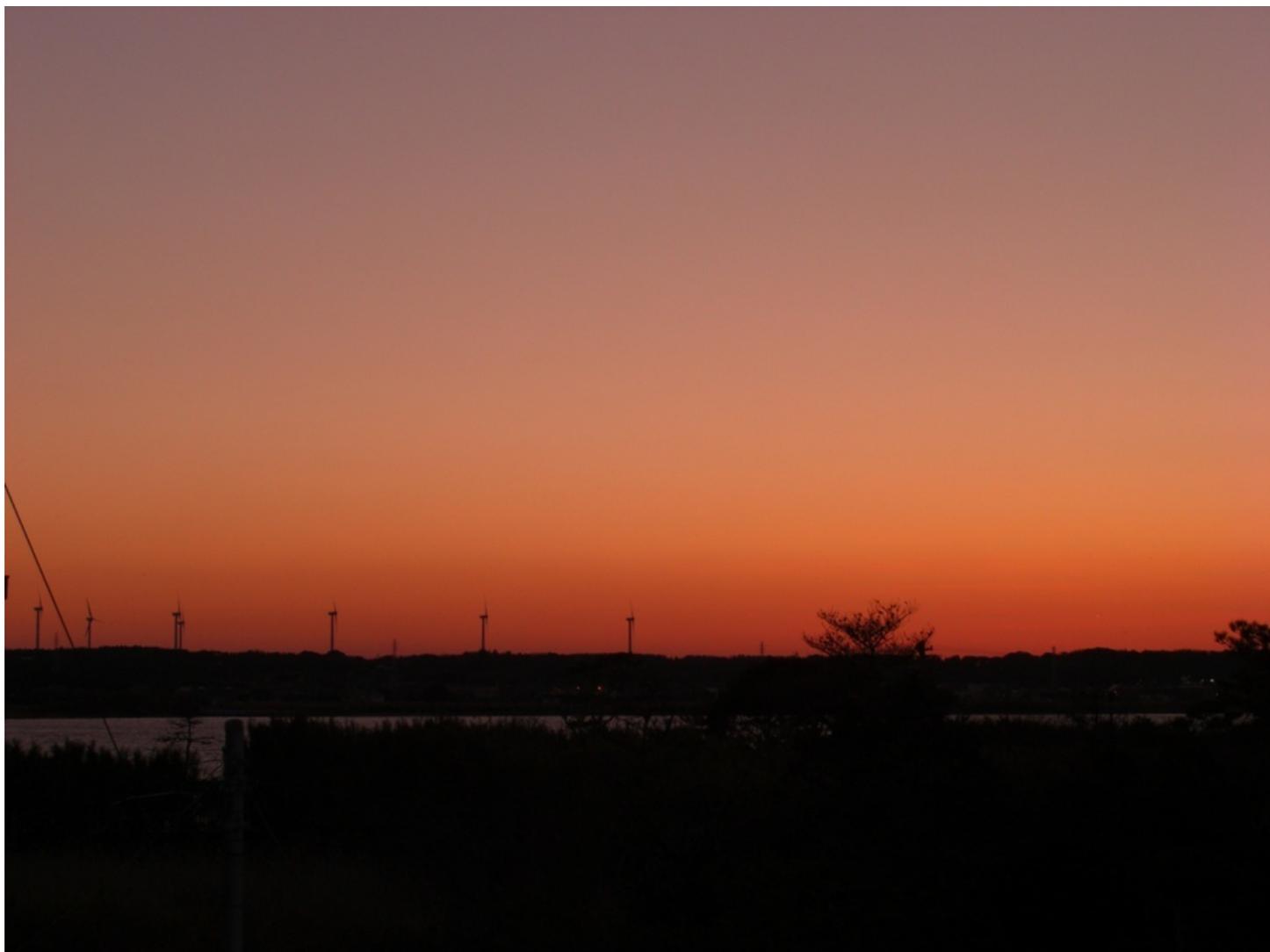




2013年2月11日 16:58







2013年2月14日 17:08

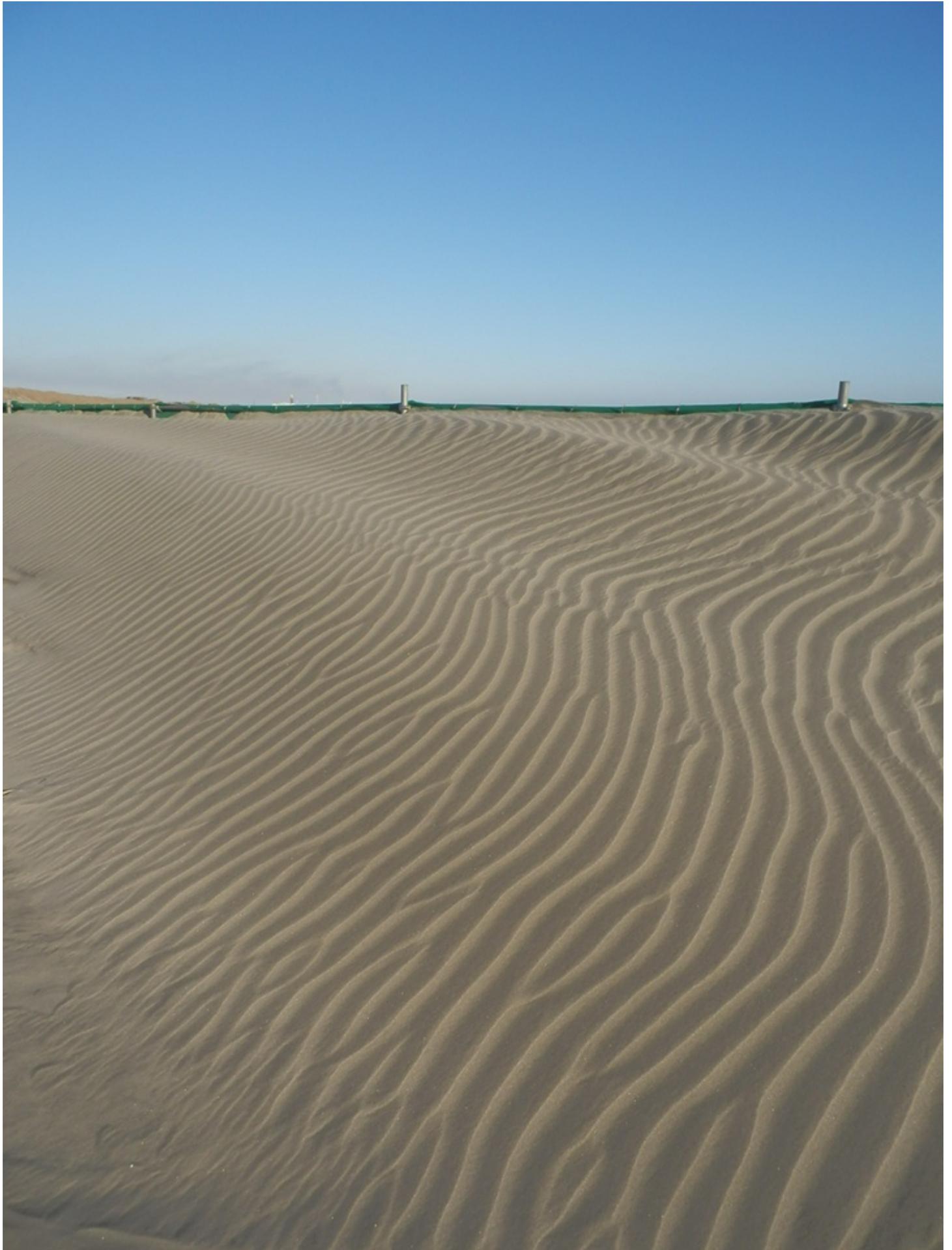


またまた 砂紋です (^ ^ ; >

2013.2.17









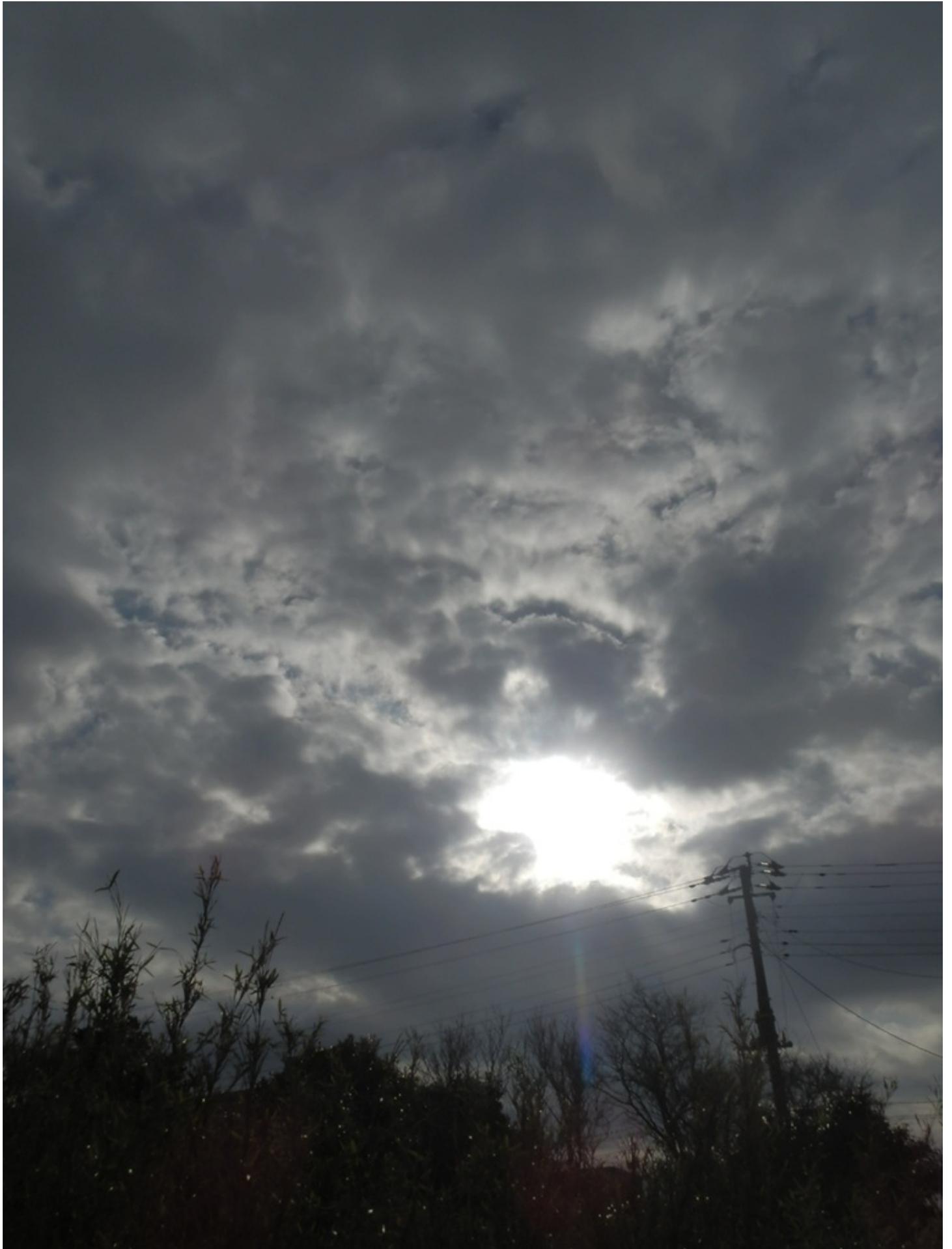












同じく







ありがとうございました。

レンズの向こう II

<http://p.booklog.jp/book/63506>

著者 : keisukedayo

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/keisukedayo/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/63506>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/63506>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ